

システム変更等のお知らせ

(2004.9.7 - 2004.11.8 変更)

システム運用係

1 ハードウェア ... なし

2 ソフトウェア ... なし

2.1 HI - UX / MPP ; mpp-s, mpp-p, mpp-bt ... 変更

最適化FORTRAN90	01 - 06 - / A (2004.10.27)
最適化FORTRAN77	01 - 05 - / B (2004.10.27)

2.2 VOS3 / FS ; m-vos ... なし

2.3 HI - OSF / 1 - MJ ; m-unix ... なし

2.4 HI - UX / MPP ; batch ... 変更

最適化FORTRAN90	01 - 06 - / A (2004.10.27)
最適化FORTRAN77	01 - 05 - / B (2004.10.27)

3 その他

3.1 計算機の導入・撤去のお知らせ

- 新ベクトル並列型スーパーコンピュータSR11000/J1の導入について

2005年3月に新ベクトル並列型スーパーコンピュータSR11000/J1の導入を予定しています。ハードウェア性能やソフトウェアの特長については本誌別記事「次期ベクトル並列型スーパーコンピュータシステム SR11000 のご紹介」を参照して下さい。

なお、運用方法、サービス休止等の詳細については現在検討中の為、決定次第、今後のスーパーコンピューティングニュースや本部門のWebページにてお知らせ致します。

- ベクトル並列型スーパーコンピュータSR8000/128の撤去について

ベクトル並列型スーパーコンピュータSR8000/128から新ベクトル並列型スーパーコンピュータSR11000/J1への更新を行うため、2005年3月上旬をもってSR8000/128のサービスを終了致します。つきましては、以下の点に御注意下さい。

- ・ SR8000/128に接続されているディスク (/batch, /short/batch, /para-io) について、長期保存ファイル/batchに関しては継続して利用できるよう移行致しますが、

短期保存ファイル/short/batch, /para-io に関してはファイル移行を行いませんので、各利用者にて事前にバックアップをとって置かれますようお願い致します。また、/batch についてもファイルの保存を保証するものではありませんので、必要なファイルについては各利用者にてバックアップをとって置かれますようお願い致します。

3.2 利用者ディスクのバックアップについて

今年度の SR8000/MPP、SR8000/128 及び運用支援システムのサービスは、SR11000/J1 の導入作業のため 2005 年 3 月上旬をもって終了致します。今回、SR8000/MPP 及び運用支援システムについては更新対象ではありませんが、接続されているディスク (/home, /short/mpp-s, /short/mpp-p, /short/mpp-bt, /para-io 等) について、各利用者にて事前にバックアップをとって置かれることをお奨めします。なお、/home 以外のディスクについてはサービス休止中にファイル保持期間が過ぎるため、来年度のサービス開始前にファイルは削除されますので御注意下さい。

システム更新に伴う年度末のサービス休止について（予定）

システム変更等のお知らせにも掲載してありますとおり、2005 年 3 月にベクトル並列型スーパーコンピュータの機種更新を行います。そのため、今年度の SR8000/MPP、SR8000/128 及び運用支援システムのサービスは 2005 年 3 月上旬をもって終了致しますので、御了承下さい。

なお、詳細な日程については、決定次第本部門の Web ページ及びスーパーコンピューティングニュースでお知らせ致しますので、御注意下さいますようお願い致します。